

記載例：住民税非課税世帯・
県民税・市町村民税の合算額が
182,500円未満の世帯

基準日 令和 8 年 月 日

消せる筆記具(鉛筆・フリクションペン等)不可

給付金受給申請書

基準日
(令和8年7月1日)

確認の上、レ点チェック

次の4点を確認の上、□にレ点を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、徳島県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は徳島県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っていません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高
校生等を除く））の支弁対象ではありません。

徳島県奨学のための給付金の受給に関係書類を添えて申請します。

該当者はレ点 新入生早期申請 家計急変

日中連絡の取れる電話番号を記入

申請者住所等	〒 771-0201 TEL 080-9876-5432 (マンション・アパート・団地名・号室まで記入) 徳島県板野郡北島町北村〇〇番地〇〇 ×××団地 △△号室	ふりがな	あわ はなこ
申請者氏名	阿波 花子		
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親 主たる生計維持者 ・生徒本人・その他 (<input type="checkbox"/>)		

該当するものを○で囲む

基準日現在の年齢を記入

【1】【対象となる高校生等について】

ふりがな	あわ えな	生年月日	昭和 20 年 6 月 1 日 平成	基準日時点の年齢	18 歳
生徒氏名	阿波 英奈				
在学する学校	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立	学校名	徳島県立 〇〇〇高等学校	学年	3 年
学校の種類等	<input checked="" type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中等教育学校(後期課程) <input type="checkbox"/> 高等専門学校(1~3学年)		<input type="checkbox"/> 専修学校(高等課程) <input type="checkbox"/> 専修学校(一般課程) <input type="checkbox"/> 各種学校(外国人学校)		<input checked="" type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制
学校の所在地	徳島 都道 徳島 市区	×××	学校の種類・課程・学科のそれぞれ該当するものにレ点		
在学期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~				
過去の他の高等学校等における在学期間	学校名	年 月 日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数	
	立	~ 年 月 日		なし 1回 2回 3回 4回 不明 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	立	~ 年 月 日		なし 1回 2回 3回 4回 不明 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	

該当する元号を○で囲む

※審査担当者使用欄 (使用しないでください)

支給決定額	円
-------	---

※家計急変	月 日 (/ 12)
-------	--------------

記載例

【2】【高校生等の国籍・在留資格・在留期間等について】

全員記入

(次のいずれかの該当する□にレ点をつけてください。)

①、②のいずれかに必ずレ点をつけてください。

高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します

- | | | |
|---|--------------------------|-------|
| ① | <input type="checkbox"/> | 日本国 |
| ② | <input type="checkbox"/> | 日本国以外 |

【3】【高校生等の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するための添付書類について】

全員記入

(高校生等の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、いずれかの□にレ点をつけてください。)

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します

- | | | |
|---|--------------------------|---|
| ① | <input type="checkbox"/> | 「高等学校等就学支援金等の支給決定通知書」を添付します。 (注) 早期申請では利用できません。 |
| ② | <input type="checkbox"/> | 「住民票の写し(市町村発行の 原本 :コピー不可)」を添付します。
※国籍が「日本国」の生徒は 本籍 が記載、「日本国以外」の生徒は 国籍・在留資格・在留期間等 が記載された住民票の 原本 |
| ③ | <input type="checkbox"/> | 「特別永住者証明書の写し(コピー)」を添付します。 |
| ④ | <input type="checkbox"/> | 「在留カードの写し(コピー)」を添付します。 |

【2】の①・②の「日本国」・「日本国以外」のどちらを選択された場合も、①～④のいずれかに必ずレ点をつけて、チェックをした書類を必ず学校へ提出してください。

上記【2】で「② 日本国以外」を選択した場合、かつ【3】の②～④を選択した方は、以下の該当する□にレ点をつけてください。また、必要事項を記入してください。

①～⑦のいずれかに、必ずレ点をつけてください。

高校生等本人の国籍・在留資格・在留期間等

- | | | | | |
|---|--------------------------|----------------|----------------|--|
| ① | <input type="checkbox"/> | 特別永住者 | | |
| ② | <input type="checkbox"/> | 永住者 | | |
| ③ | <input type="checkbox"/> | 日本人の配偶者等 | 在留期間(満了日) | (西暦) 年 |
| ④ | <input type="checkbox"/> | 永住者の配偶者等 | | |
| ⑤ | <input type="checkbox"/> | 定住者 | 在留期間(満了日) | (西暦) 年 |
| | | | 日本国に永住する意思の有無 | <input type="checkbox"/> はい(あり) <input type="checkbox"/> いいえ(なし) |
| ⑥ | <input type="checkbox"/> | 家族滞在 | 在留期間(満了日) | (西暦) 年 月 日 |
| | | | 日本国の小学校の卒業の有無等 | <input type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない |
| | | | 小学校名 | |
| | | | 所在地 | |
| | | | 在留期間(満了日) | (西暦) 年 月 日 |
| | | | 日本国の中学校の卒業の有無等 | |
| | | | 中学校名 | |
| | | | 所在地 | |
| | | | 日本国で就労する意思の有無 | <input type="checkbox"/> はい(あり) <input type="checkbox"/> いいえ(なし) |
| ⑦ | <input type="checkbox"/> | 上記以外の在留資格(留学等) | 在留期間(満了日) | (西暦) 年 月 日 |

③～⑦の在留期間は、在留カード等に記載されている「在留期間(満了日)」を西暦で記入してください。

⑤の定住者の方は、「日本国に永住する意思の有無」の「はい」、「いいえ」のいずれかに必ずレ点をつけてください。

⑥「家族滞在」の方は、日本国の小・中学校卒業の有無:「卒業した」、「卒業していない」のいずれかにレ点をつけて、卒業した学校名と所在地を記入してください。

⑥の家族滞在の方は、「日本国で就労する意思の有無」の「はい」、「いいえ」のいずれかに必ずレ点をつけてください。

高校生等の国籍が「日本国以外」であり、在留資格が「家族滞在」の方で、下記のすべてに該当する場合は、⑧⑨の□にレ点をつけてください

- ・上欄の ⑥ 家族滞在の欄で、「日本国の小学校及び中学校を卒業した」にレ点を付けた
- ・上欄の ⑥ 家族滞在の欄で、「日本国で就労する意思がある」にレ点を付けた

- | | | |
|---|--------------------------|--------------------------------------|
| ⑧ | <input type="checkbox"/> | 「日本国の小学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。 |
| ⑨ | <input type="checkbox"/> | 「日本国の中学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。 |

「家族滞在」の方で、日本国の小・中学校を卒業した方は、それぞれの「卒業証書のコピー」または「卒業証明書」を、住民票・在留カード等のコピーとともに提出してください。

全員記入してください

**記載例：住民税非課税世帯・
県民税・市町村民税の合算額が
182,500円未満の世帯**

【保護者等の収入の状況について】 (該当する方)

- 生活保護受給世帯の方：(1)を記入してください
- 道府県民税・市町村民税所得割額が非課税世帯の方；
- 道府県民税・市町村民税所得割額の合算額が182,500円未満の世帯の方
- 家計急変により保護者等の道府県民税所得割及び市町村民税所得割額の合算額が182,500円未満まで減少する見込みの世帯の方；

(2)(3)を
記入してください

(1) 生活保護(生業扶助)受給世帯の方	 (1) 記入不要
生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(奨学費)を受給していることが分かる証明書を提出します。	
<input type="checkbox"/> 生業扶助(高等学校等就学費)を受給している(証明書等)	

(2) 住民税非課税世帯の方・道府県民税・市町村民税所得割額の合算額が182,500円未満の世帯の方	道府県民税・市町村民税所得割額の合算額が182,500円未満の世帯の方
家計急変により道府県民税・市町村民税所得割額の合算額が182,500円未満まで減少する見込みの世帯の方	道府県民税・市町村民税所得割額の合算額が182,500円未満まで減少する見込みの世帯の方

内容を確認の上、レ点チェック

基準日現在、生徒に対する生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助は受給していません。

上記□には必ず✓を記入してください

下記の①~⑥には該当する□に✓を記入し

①~⑥のうち、該当するものひとつにレ点チェック

次の保護者等の地方税の課税状況がわかる書類(収入簿または課税証明書等)を提出します

① <input type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分 ※高校生等が未成年(18歳未満)であり、親権者(両親)が2人存在する場合
② <input type="checkbox"/>	親権者1名分(親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。) ・離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず親権者がいない場合等 (この場合の家庭の事情とは、ドメスティックバイオレンス、養育費未払い等)
③ <input type="checkbox"/>	未成年後見人()名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使する場合は、その者を除く。
④ <input type="checkbox"/>	高校生等の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)(両親等)2名分 ・高校生等が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤ <input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・親権者又は未成年後見人がいない場合 ・成人に達した(扶養義務者がいない)場合
⑥ <input type="checkbox"/>	高校生等本籍書(様式第5号)を提出する ・親権者、未成年後見人、主たる生計維持者等が誰も存在しない場合

生徒が申請時点までに18歳(成年)になる場合でかつ、生計を維持する者が2名の場合はこちらにレ点

生徒が申請時点までに18歳(成年)になる場合でかつ、生計を維持する者が1名の場合はこちらにレ点

書類を提出する者(A)の自署 ※代筆不可

書類を提出する者(B)の自署 ※代筆不可

氏名 あわ はなこ 続柄 母	氏名 あわ いちろう 続柄 父
※本人による自署 阿波 花子	※本人による自署 阿波 一郎

個人番号を提出する 西暦で8桁になるように記入	個人番号を提出する 西暦で8桁になるように記入
生年月日 ※西暦8桁で記入 1 9 7 5 年 0 1 月 0 1 日	生年月日 ※西暦8桁で記入 1 9 8 0 年 1 2 月 3 1 日
課税地 ※1月1日時点の居住地 徳島 都道府県 北島 市区町	課税地 ※1月1日時点の居住地 徳島 都道府県 北島 市区町

町村の場合、〇〇郡は省略

町村の場合、〇〇郡は省略